

女性国家公務員の 活躍事例集



内閣官房内閣人事局

Role Model

係員・係長級

01	警察庁	山下 斎	交通局 運転免許課 係長	4-5
02	総務省	丸山 和子	情報流通行政局 郵政行政部 郵便課 制度係長	6-7
03	法務省	佐藤 裕子	加古川刑務所 処遇部企画部門(教育) 主任矯正処遇官(教育担当)	8-9
04	農林水産省	菅野 奈都子	横浜植物防疫所 業務部病害虫同定診断担当同定官	10-11
05	経済産業省	廣木 麻実	貿易経済協力局 貿易保険課 調査係長	12-13
06	環境省	尾崎 絵美	自然環境局 国立公園課 計画係長	14-15

課長補佐級

07	内閣官房	里井 千枝子	内閣人事局 参事官補佐(職員担当)	16-17
08	内閣府	梅井 寿乃	政策統括官(経済社会システム担当)付 参事官(総括担当)付 参事官補佐	18-19
09	公正取引委員会	岡田 律子	事務総局 経済取引局 取引部取引企画課 課長補佐	20-21
10	金融庁	山崎 彩	総務企画局 企業開示課 開示業務室 課長補佐	22-23
11	外務省	中野 美智子	総合外交政策局 人権人道課 課長補佐	24-25
12	財務省	米虫 江里子	近畿財務局 理財部 証券監督課 上席調査官	26-27
13	国土交通省	田中 里佳	水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐	28-29
14	会計検査院	梶山 紀子	事務総長官房 能力開発官付 研修企画官	30-31

課室長級

15	内閣官房	栗田 奈央子	内閣人事局 内閣参事官	32-33
16	消費者庁	尾崎 真美子	消費者教育・地方協力課 企画官	34-35
17	文部科学省	里見 朋香	生涯学習政策局 政策課長	36-37
18	厚生労働省	藤原 朋子	保険局 高齢者医療課長	38-39
19	防衛省	城野 順子	航空自衛隊中部航空方面隊司令部 総務部 人事課 職員人事管理室長	40-41
20	人事院	嶋田 博子	事務総局 総務課長	42-43

※役職は平成27年3月現在のもの

はじめに

女性職員の皆さんへ

現在、政府では、女性職員の採用・登用の拡大に率先して取り組むとともに、男性でも女性でも、また、子育てや介護をしている職員でも、誰もが生き生きと働けるよう、「働き方改革」に取り組んでいるところです。

多様な人材を活かすダイバーシティマネジメントは、行政のニーズのきめ細かい把握や新しい発想を生み出し、政策の質と行政サービスを向上させます。女性職員の皆さんには、公務の魅力や仕事の面白さを実感しながら、キャリアアップを目指していただきたいと思います。

そこで、内閣人事局では、様々な分野で活躍している女性職員の方々にスポットライトを当て、仕事をする上でどのような問題に直面し、どのように乗り越えてきたかを率直に語っていただき、「女性国家公務員の活躍事例集」として取りまとめました。

是非この活躍事例集を御活用いただき、今後公務員生活の中でキャリアを培っていくに当たり、参考にしていただければ幸いです。

た、関係業務の他課の担当者には、至急のメールについては私だけでなく、係の人にも送るようにお願いしました。

育児中の過ごし方

子供と一日中過ごすことのできる期間が育児休業中に限られることから、仕事のことは忘れて家事と育児に専念することにしていました。休業前は仕事がない分今より楽だろうと思っていましたが、むしろその逆で、育児は24時間365日休みがなく、子供が1歳になった今でも3時間以上まとまった睡眠を取ることができず、専業主婦の方は本当に大変だなと思います。また、主人が交替制勤務なので丸一日不在なことが多く、周囲に友人もいないことから誰とも会話をせずに終わる日が多々あり、話好きの私にはそれが何よりつらかったです。そのような時には早く仕事に戻りたいなと思っていました。育児は大変なことが多いですが、毎日成長する子供を見るのは楽しいので、笑顔で私に駆け寄ってくる子供を保育園に預けて仕事に行くのは寂しいという気持ちもあり、復帰した今も自分の

中で仕事に対する気持ちが葛藤しています。しかし、育児休業を自分の希望どおりの期間取得し、家庭以外にも自分の居場所があるというのは大変恵まれていることだと思つので、育児と仕事を両立し、家庭と職場でそれぞれ自分の役割を果たすことができればと思います。

育児の先輩達

警察庁は他省庁に比べて男性が圧倒的に多いので出産や育児に理解がある方が少ないのではと心配していました。しかし、上司や同僚にお子さんがいる方が多く、産休前に奥様の出産時の苦労話や育児でのアドバイスをしていたり先輩パパとして色々なことを教えていただき、杞憂に終わりました。初めての出産で分からないことだらけだったにも関わらず、仕事でなかなか子育てについて調べる余裕がなかった私にとって、それは思い掛けないものでした。また、体調面もいつも気にしていたとき、ありがたかったです。

職場復帰をすることに不安がありましたが、出産や育児に理解がある方が多い

女性職員向けメッセージ

出産・育児に不安を感じる方は多いと思います。制度がしっかりしているので、休業中も安心して育児に専念でき、スムーズに職場復帰できます。両立するのは大変ですが、仕事も育児もやりがいがあるので、自分の成長にもつながると思います。

ことはその不安を払拭するのに十分なものです。育児休業中に顔を出した際に上司に言われた、「大変だと思うけど仕事も育児も程々が肝心だからね。」という言葉で肩の荷がすーっと下りたような気がしました。

警察庁 交通局 運転免許課 係長

や ま し た い つ き
山下 斎

Model
01



Profile

平成 23 年

警察庁入庁

警察大学校

警察大学校において警察官としての素養を学ぶ

愛知県警察

警察署の地域課、刑事課及び交通課並びに警察本部捜査第二課において勤務

平成 24 年

警察庁生活安全局少年課係長

ストーカー規制法及びDV防止法に関する業務

平成 25 年～現在

警察庁交通局運転免許課係長

自動車運転死傷罰法及び道路交通法の改正
～結婚、第1子出産、育児休業(1年2か月)

妊娠中の勤務環境

3年目に妊娠が判明し、現在の部署に異動となりました。職場から家が近く、つわりが軽かったこともあり、仕事を続けることが身体的にしんどいと思うことは全くありませんでした。帰宅が夜遅くなることもあり、主人や両親には心配をかけましたが、上司や同僚の皆さんに御配慮いただき、無事に産休まで健康に働き続けることができました。しばしば体調不良で欠勤したり、妊婦健診で1、2時間抜けたりと周囲に迷惑をかけているのではないかと不安になることが何度もありましたが、最後の勤務日には色々な

妊娠中の仕事

妊娠中の経過は順調だったものの、体調を崩すこともしばしばあったことから、仕事の内容を係で共有できるように心掛けていました。引継ぎ資料を早めに作成し、随時更新することで自分が現在どのような仕事をしているかを分かるようにしたり、データは全て共有フォルダ内で作成したり、資料を机の見えやすい場所に置いたりするなど、急に休んでも周りに迷惑がからないようにしました。ま

方から、「元氣な赤ちゃんを産んでね」と声を掛けていただき、非常に嬉しかったです。

1日のタイムスケジュールの例

6:00	起床
9:00	登庁
10:00	一般からの問合せメールの回答を作成。
12:00	昼食
13:00	企業と打合せ。
14:00	関係省庁連絡会議に出席。
16:00	資料を作成。
19:30	退庁。
20:30	英会話スクールにて2コマ受講。
23:30	帰宅。
25:00	就寝。

れないこともありましたが、外務省メンバーと同じく他省庁からの出向者といった同僚と楽しく過ごせ、3年間の任期を無事全うすることができました。当時は、ベトナム語を勉強したりして、なるべく現地に溶け込むことを意識しました。総務省との仕事の他、外務省の援助スキームの一つ、草の根無償資金協力やNGO連携無償資金協力の担当でもあったので、首都ハノイよりも貧しい地方部を訪問し、学校の校舎を建て替える、等のプロジェクトを担当していました。そういったところを訪問することでも、本当のベトナム人の生活みたいなのに触れることができ、ベトナム生活になじんでいくことができたのかなとも思います。

入省以来本当に色々なことを経験させていたいただいているなど実感しています。それぞれの場面で数々の困難を経験して

最後に

ベトナムから帰任後は、郵政民営化後の郵便分野を担当しています。郵政省と言えば、郵政三事業との関わりがわかりやすいところではありますが、郵政省に入省しながら、これまで一度も携わったことのなかった郵便分野です。加えて、現在の職務は、制度担当であり、郵便法令の解釈、そして法律改正も。ということで、勉強は欠かせません。

現在

私は、1999年に当時の郵政省に入省しました。最初の3年間は、衛星等に開設する無線局の免許等を扱う部署において、当時の郵政省と科学技術庁による産官学共同研究開発プロジェクトに関わりました。1年生で右も左もわからない状況の中、科学技術庁等との意見調整、予算要求、また関係する民間企業の方々との連絡調整、会議開催など、国家公務員として勤務していくに当たり、重要な仕事を経験することができました。自分の自信にもつながり、後々にもとても意味のある3年間でした。

入省直後の3年間



Profile

平成11年

郵政省入省
郵政省電気通信局電波部
衛星移動通信課
研究開発プロジェクトの企画・立案等

平成14年

総合通信基盤局電波部電波政策課
国際周波数政策室
衛星用周波数の国際調整等

平成16年

総合通信基盤局国際部国際政策課
国際機関室
国際電気通信連合との連絡調整等

平成17年

総合通信基盤局国際部国際政策課
国際機関室衛星通信係長
国際海事衛星機構（インマルサット）、国際電気通信衛星機構（インテルサット）、国際電気通信連合との連絡調整等

平成19年

総合通信基盤局国際部国際経済課専門職
欧州連合との連絡調整等。日スイスEPA交渉等

平成20年

情報通信国際戦略局国際経済課専門職
ロシア、東欧とのICT国際展開業務。フィリピンへの地デジ日本方式採用働きかけ活動等

平成22年

外務省在ベトナム日本国大使館二等書記官
総務省及びベトナム情報通信官庁との連絡調整等、ODA草の根無償及びNGO連携無償

平成25年～現在

情報流通行政局郵政行政部郵便課制度係長
郵便法関係法令の解釈、制度立案等

総務省 情報流通行政局
郵政行政部 郵便課 制度係長

まる や ま か ず こ
丸山 和子

Model
02

外国関係、外国生活

国際関係部署を希望していたわけではなかったのですが、その後、連続合計11年間は海外との関わりがある部署に勤務しました。出張も数多く経験し、その際は、出張先の大使館に総務省から出向されている方に、大変良くしていただきました。そして、入省12年目には外務省に出向し、外交官として在ベトナム日本国大使館（ハノイ）に赴任する機会を得ることができました。今度は、自分が出張者をお客さんとしてもたず立場になりました。それまで他省庁に出向したことはなく、また外国生活ということで、慣

女性職員向けメッセージ

つらくなることも多々あるかと思いますが、それらを乗り越えれば、きっと後々の大きな財産になるに違いないので、一緒に頑張っていきましょう。

きたと思いますが、その都度色々な方々に助けていただきながら乗り越えることができ、そして今となれば全て大きな財産となっています。

1日のタイム スケジュールの例

5:00	起床
5:30	子供起床
7:00	子供を保育園に預ける（自宅から車で10分）。
7:30	登庁
8:30	勤務
12:15	昼食
17:30	退庁
18:00	帰宅（保育園は夫と交替で迎えに行く。）
18:30	夕食、入浴、子供と遊ぶ（夫と分担して行う。）
20:30	子供を寝かしつける。
21:00	片付け、洗濯、明日の準備等夫と分担して行う。自由時間
23:00	就寝



辛抱させながら子育てと仕事を立派に両立させて働く先輩方を尊敬し、私も後に続くと思っていましたが、それはそれで大切なことですが、女性が働きやすい環境作りをするためには、自分たち自身で職場環境を変えることも必要ではないかと考えるようになりました。実際、仕事と家庭を両立することは大変で、子供に寂しい思いや我慢を強い状況が続くと、子供を持つ母としては辛いですし、子供と笑って過ごせる状況がなくなるほどの無理はしたくありません。ただ、職場に負担を掛けることも辛いですし、両方のバランスを取ることは至難の業です。

私は、良い仕事は良い家庭に支えられて実現するものであると考えます。定年

までの間には、仕事を優先させなければならぬとき、家庭を優先させなければならぬときがあると思いますが、そのような場面において多様な選択肢があれば、男性女性を問わず、前向きに仕事ができるのではないかと思います。今後は、自分が置かれている立場の中で、具体的に何ができるかわかりませんが、先輩から教えていただいた教訓を大切にしつつ、後輩に伝えていきたいことを一つでも形にできるように努力していきたいと思えます。

女性職員向けメッセージ

女性が職場で活躍できる制度等が充実することや、できた制度等が有効活用されることは大切ですが、同時に、自分たちの職場環境は自分たちでつくるという意識を女性が持つことも大切なことだと私は思います。

法務省 加古川刑務所
処遇部企画部門（教育）
主任矯正処遇官（教育担当）

さとう ゆうこ
佐藤 裕子

Model
03

良い仕事をするために

私は、刑務官という職業を続けながら結婚して双子の男の子を出産し、平成23年11月から約3年間、育児休業を取得しました。育児休業は、私にとっても貴重な期間となりました。それまでは、官舎と職場の往復で、人付き合いの範囲も限られていましたが、育児を通じて様々な女性と知り合うようになり、今まで触れ合うことのなかった人たちの考えを聞いたり、今までと違う生活をするこ

とがとても新鮮で、視野も広がり、自身の成長にもつながったと思います。その中で一番心に残ったことは、子育て支援に関係する方との話の中で、「子育てのための制度を利用すると、職場の同僚に迷惑を掛けることになるので、なるべく通常どおりの勤務をしよう」と思っている。私の先輩方もそうしてきたし、そうしないと仕事が進まないし、後輩たちにも示しがつかない。」と話したところ、その方から「その気持ちは大切だけれども、後輩たちのために先輩が子育てしやすい環境を切り開いていくことも大切ではないか。女性が働きやすい職場を女性が理解して、作っていくことも先輩の仕事ではないか。」と言われたことです。それまでそのような考えがなかった私には驚きでした。それ以前は子供に



Profile

平成3年

法務省入省
和歌山刑務所処遇部処遇部門
看守
昼夜勤務

平成8年

和歌山刑務所処遇部処遇部門
看守
工場担当

平成14年

和歌山刑務所処遇部処遇部門
矯正処遇官（看守部長）
昼夜勤務監督係

平成18年

和歌山刑務所処遇部処遇部門
矯正処遇官（看守部長）
日勤監督係

平成22年

和歌山刑務所処遇部企画部門
（分類）矯正処遇官（看守部長）
検査係

平成23年

加古川刑務所処遇部処遇部門
主任矯正処遇官（副看守長）
処遇担当
～平成23年に出産・育児休業（3年）

平成26年～現在

加古川刑務所処遇部企画部門
主任矯正処遇官（副看守長）
教育担当

1日のタイム スケジュールの例

5:30	起床～朝食作りと並行して夕食の準備
6:30	朝食
7:30	出発～子供を保育園に送り、職場へ向かう
8:30	登庁～メールチェック、事務処理
9:30	害虫の同定業務
11:30	午前中の検査で発見された害虫の同定依頼に対応
12:00	昼食、官庁食堂で他の職員と情報交換をしながら
12:45	午前中に同定した害虫の標本作製
14:00	害虫の同定のための資料作成
17:00	退庁～職場から保育園に子供を迎えに行く
18:30	帰宅
19:00	夕食
20:30	お風呂～子供の寝かしつけ
22:00	夫婦で協力して家事
23:00	就寝

女性職員向けメッセージ

植物防疫所では現在は女性職員も増えてきており、男女の垣根なく業務をしています。就職後に研修等で業務に必要な知識や技術を高められ、更に自ら積極的にスキルアップすることで、より仕事に楽しさややりがいを感じられます。

子育てと仕事の両立について

育児と仕事の両立はエネルギーがいりますが、周囲の協力を得ながらどちらにも全力で取り組んでいます。育児休暇中は復帰後が不安でしたので、自宅のパソコンから植物検疫に関する情報や害虫の分類に関する最新の情報をみて、スムーズに復帰できるよう工夫しました。これまで、成田、神戸、横浜と勤務しましたが、出産後の転勤時には、勤務時間いっぱい仕事があったので職場の近くに住むようにして通勤時間を短縮し、子育ての時間を確保しています。主人も植物防疫所の職員なので仕事に対する理解が

仕事をする上での心掛け

植物検疫は、日本の緑と農業を守る仕事ですが、検査結果により関係者の方々の不利益となる場合があります。一方で、病害虫の同定に関わる知見や技術は日々進歩していますので、技術的専門性を基に業務を行う国家公務員として、既存の知見や技術だけでなく、新たな知見や技術を積極的かつ柔軟に取り入れることで、近年多様化する病害虫の侵入を防止し、

また、不利益を被る方々にもより正確で迅速な同定技術を提供できるよう務めています。

害虫の同定業務の苦労や喜び

害虫の種類によって、貨物の合否が決定されます。不合格の場合は、消毒や廃棄等の処分となり輸入者の大きな負担と

なる一方、検疫対象の害虫が日本に侵入すると農業への影響が懸念されます。このため、同定業務は慎重かつ正確に、また、物流の阻害とならないよう迅速に行う必要があります。同定業務は、顕微鏡下で害虫の体の内部器官を取り出して構造を確認したり、薬品処理をしてプレパラート標本にしたりする精密な作業で強い緊張感があり、実験室にこもって文献や何十頭もの害虫と向き合う地味で根気のいる作業でもあります。しかし、苦労も多い分、同定を依頼された時に迅速に害虫を特定できると、ほっとすると同時に嬉しくもなりますし、植物検疫に貢献できていることに喜びも感じます。

農林水産省
横浜植物防疫所 業務部病害虫
同定診断担当同定官

か ん の な つ こ
菅野 奈都子

Model
04



Profile

平成 17 年

農林水産省入省
横浜植物防疫所成田支所
第2PTB 旅客担当 係員
(平成 18 年～植物検疫官)
旅行者の方々が手荷物でお持ちになる植物の検査
～平成 18 年に結婚

平成 19 年

神戸植物防疫所業務部
病害虫同定診断担当 同定官
検査で発見された病害虫の種類の特定
～平成 20 年に第 1 子出産、育児休業 (1 年)

平成 22 年

横浜植物防疫所業務部
コンテナー貨物担当
植物検疫官
海上コンテナで輸入される果物、野菜、牧草等の検査
～平成 23 年に第 2 子出産、育児休業 (1 年)

平成 25 年～現在

横浜植物防疫所業務部病害虫同定診断担当 同定官
検査で発見された病害虫の種類の特定

1日のタイム スケジュールの例

- 6:00** 起床→朝食を用意するのは夫の役目。私はお弁当を作り、余力があれば夕食を一品
- 7:20** 出勤→通勤時間は貴重な私だけの時間！本を読んだり、友人にメールを送ったり、ネット注文で済ませられる買い物をします。スマホに感謝！
- 8:30** 業務開始→残業できないため、ベ切が近いものも近くないものもドンドン済ませていくようにしています。
- (8:30)** (夫、子どもを保育園へ送り届けてから出勤。)
- 午前中** レポートを作成し、課長に提出。
- 12:00** 昼休み→30分に短縮していますが、あまり不都合は感じません。
- 12:30** 午後の業務開始→同僚の理解に支えられ、夕方に会議がセットされることはほとんどありません。
- 14:00** 会議出席。終了後、速やかに(忘れる前に)会議録作成開始。
- 16:45** 業務終了
- 18:00** 保育園にお迎え。→一刻も早く帰宅しようとするのは諦め、子どもに今日の出来事を聞きながら、散歩がてら帰ります。
- 18:15** 帰宅。夕食を作りながら洗濯も開始。夕食の後片付けは夫の役目なので、食器はシンクに放置。
- 20:00** 夫、帰宅。
- 21:00** 子ども就寝。
- 22:00** 残った家事を済ませ、明日の保育園の用意をし、METI Webメールをチェック。
- 23:00** 就寝

ません。ここで、計画すると夢が現実になることを覚えました。

平成19年から4年間、今度は独立行政法人日本貿易保険、パリ事務所勤務することになりました。最も印象深かった仕事は、OECD輸出信用部会での選挙戦です。上司が出馬することになり、加盟各国から支持を取り付けるべく、精力的に働きかけを行いました。見事上司が当選し、私は仕事の醍醐味を知りました。欧州域内やアフリカ諸国へ出張する機会も多く、小さなトランク一つでどこへでも出かけられるようになりました。仕事に走り続けていた私は、30代後半

に結婚し、子どもを授かりました。育児休業は2年3か月取得し、育児にどっぷり漬かってから職場復帰しました。仕事も子育ても中途半端で満足できるのかと聞かれたことがあります。確かにそう見えるかもしれませんが、しかし、子どもを持つことで社会の現実を体験し、海外経験で広げたつもり視野がいかに偏っていたか、知ることができました。

独身時代と子育て中の今の働き方は当然違います。残業ができないため、業務時間中の集中力は以前とは比べものになりません。夫は男女とも働くのが普通だと考えています。とはいえ、夫婦二人

女性職員向けメッセージ

先輩女性国家公務員の方々が重い扉をこじ開け、制度も整ってきました。卑屈にならず甘えず、私は女性に生まれたことを楽しみたい。漠然と不安になるより、具体的に情報収集すると、道が見えてくると思っています。さらに羽ばたいてしましましょう！

だけで全てを乗り越えることはできません。私の毎日の生活は、人事の配慮、上司や同僚の理解、両親の支援に大きく支えられています。

経済産業省 貿易経済協力局 貿易保険課 調査係長

ひろき まみ
廣木 麻実

Model
05

仕事も育児も

「結婚しても出産しても働きたい。」という単純な発想で公務員を目指しました。官庁訪問の夏の暑い日、通産省(当時)の建物を見上げて足がすくみ、意を決して一歩踏み出したことを思い出します。当時の私は、職業がどれほど人生を左右するか、全く分かっていませんでした。しかし、21歳の私の勤はとてつもなく正しかったようです。経済産業省が私の人生を面白くしてくれました。

国際的な仕事のデビュー戦は、独立行政法人日本貿易保険へ出向し、プロジェクト・ファイナンスを担当したことでした。200頁を超える英語の融資契約書

(案) がポンと手渡され、月一度の頻度で海外出張に出かけました。英語の交渉について行けず、ホテルに戻ると部屋の隅で三角座りです。弱音を吐く私に、「君なら絶対にできる」と上司は言い張り、決して見放さず(または手加減してくれず)、鍛えてくれました。

その後、平成17年に愛知県で行われた愛・地球博の開催準備に奔走中、留学の機会を与えられました。後ろ髪を引かれながら渡英し、修士学コースを受講し始めたものの、授業は難しく、課題をこなすのは至難の業でした。課題を締切りまでに提出するには、かかる時間を逆算して予定を立て、愚直に実行するしかあり



Profile

- 平成8年**
経済産業省入省
資源エネルギー庁次長付秘書
秘書業務
- 平成10年**
調査統計部機械統計調査室
動態統計の調査票を担当
- 平成12年**
貿易局 長期貿易保険課
海外投資保険室
海外投資保険の相談・引受業務を担当
- 平成13年**
独立行政法人 日本貿易保険
営業第二部 主任
石油・ガスセクターのプロジェクト・ファイナンス等を担当
- 平成15年**
商務流通グループ 博覧会推進室
国際係長
愛・地球博開催準備を担当
- 平成17年**
英国留学
政治学修士号取得
- 平成18年**
貿易経済協力局
通商金融・経済協力課 係長
OECD輸出信用部会を担当
- 平成19年**
独立行政法人 日本貿易保険
パリ事務所 次長
OECD輸出信用部会及び営業等を担当
～平成23年に結婚、出産、育児休業(2年3か月)
- 平成26年～現在**
貿易経済協力局 貿易保険課
調査係長
要人対応等を担当

1日のタイム スケジュールの例

6:30	起床
7:30	出発
8:30	登庁
9:00	各種作業依頼対応、事務所への作業依頼の伝達等
10:30	事務所からの確認依頼への対応
12:00	昼食
13:00	事務所とのやりとり
15:00	公園指定等に係る関係省庁への説明
17:00	雑誌の連載企画に係る業者及び事務所との調整
19:00	夕食
20:00	公園指定等に係る書類作成
22:30	退庁
23:30	帰宅
24:00	入浴、洗濯等
25:00	就寝

る半島の小さな集落の集まりに参加したときには、環境省は私らのために何をしてくれているのか、という言葉をもらい、返す言葉がなかったこともありました。自分にできることを探し、地域の自然環境の保護や適切な利用の推進のためにがんばっている人たちを、もっと全国の人たちに知ってもらって、地域の人々に誇りをもってほしいと思いました。そのような中で、地元の小学校が、地域の自然環境について学んで、最後に一般のお客様に自然ガイドをする総合学習に取り組んでおり、その小学校を環境大臣表彰に推薦し、見事受賞に至りました。生徒や先生のみならず、講師としてかわってくださった地域の方々に喜んで

らえて、とてもうれしかった思い出があります。

仕事をする上での心がけ

これまでの私の業務は本省・地方ともに調整業務が中心でした。相手が何を求めているのか、経験年数が少ない中でも女性だからこそ気付く視点があり、取り組むことができたものもあったように思います。ただ、まだまだ足りない部分が多いことをひしひしと身にしてみる日々です。これからの自分の人生設計と共に、将来を見据えた仕事の取り組み方を身につけていきたいと感じています。

女性職員向けメッセージ

女性にとっては辛いことや悔しいことも時にはありますが、そのことをバネに、また女性であることを楽しみながら、一人一人が輝く人材として、よりよい日本社会のために何をすべきなのかを考えながら取り組んでいきましょう。

環境省 自然環境局
国立公園課 計画係長

お ざ き え み
尾崎 絵美

Model
06

初めての現場勤務

入省3年目で、高知県土佐清水市にある自然保護官事務所への勤務となりました。土佐清水自然保護官事務所において、初めての女性の自然保護官でした。私ともう一人の自然保護官補佐との2人の事務所勤務です。高知と言えば、お酒が強い人が多く、関係する人々は、年配の男性や、漁師の方々など、一見すると女性にとっては大変そうなところですが、また、高知市からも車で3時間かかる、陸の孤島とも言われるような場所でした。国立公園としてもアクセスの不便さ等から、利用者数は減少しており、地域に住

んでいる人々は国立公園であることのメリットが感じられなくなっており、若い世代に至っては、国立公園であることの認識すら薄くなっているような状況でした。この国立公園にとって今必要なことは、地域の方々に国立公園であることの良さをもちと感ぜてもらうことだと感じ、色々な人と積極的に関わり、国立公園のことを知ってもらうためにお話をしたり、各種イベントに出展をして、取り組みを紹介したりしました。足摺宇和海国立公園は、高知県から愛媛県の沿岸部を中心に指定されており、事務所から愛媛県側の区域に行くには車で2時間以上を要するところもあります。愛媛県側の端にあ



Profile

平成20年

環境省入省
自然環境局野生生物課
計画係
窓口業務、鳥獣保護区指定等に係る各種調整業務、アセス審査

平成21年

北海道地方環境事務所
国立公園・保全整備課
自然保護官
本省と地方環境事務所との連絡窓口、利尻礼文サロベツ国立公園及び支笏洞爺国立公園に関する業務全般

平成22年

中国四国地方環境事務所
高松事務所土佐清水
自然保護官事務所 自然保護官
足摺宇和海国立公園の保護管理に關すること全般

平成24年

自然環境局野生生物課
計画係長
鳥獣保護区指定等に係る各種作業、ラムサール条約湿地登録国内手続き、アセス審査、開発案件調整、バードストライク関連業務、希少鳥類の保護に関するガイドライン取りまとめ

平成25年～現在

自然環境局国立公園課
計画係長
国立・国定公園の指定等に係る各種業務、アセス審査、普及啓発関連業務

1日のタイム
スケジュールの例

- 6:30 起床
- 7:00 朝食
- 7:30 洗濯物干し、掃除等
- 8:15 出勤
- 9:15 登庁
- 10:00 局内会議
- 12:00 昼食
- 13:30 総務省との打合せ
- 16:00 資料作成
- 19:00 退庁
- 19:30 飲み会
- 21:30 帰宅
- 24:00 就寝



その時を大事にするように心掛け充実した時間を取り戻すことができました。例えば、子供の夕食にしても手作りをしなければいけないもの。また、早く寝かしつけなければ朝起きられない。保育園に間に合わない。自分の出勤時間に間に合わない。と、子供を急ぎ立てていましたが、パーフェクトを目指さずにできることをやればいんだと、考え方を変えたら自分自身の心のゆとりが出来たことによって子供に対して、怖いママではなく優しいママに変わり穏やかな親に変わっていました。

この子育ての経験が、子供の成長とともに私自身をも成長させていて、職場でも年とともに穏やかになってきたように

女性職員向けメッセージ

女性職員の多い恵まれた環境の職場で過ごした経験から、お互いの情報を交換し合い、励まし合って仕事や育児又は介護等何でも相談できる友人をたくさん作ることで。また、夫の教育は結婚前から必須です。

夫を育児に参加させることができなかったことが悔やまれますが、老後に向けて自分の事は自分でできるように教育しつつあります。

思えます。

内閣官房 内閣人事局
参事官補佐（職員担当）

さと い ち え こ
里井 千枝子

Model
07

子育てと職場環境

第1子は産前産後各6週間、第2子は産後8週間はあったものの育児休業制度のない時代に出産をしました。妊娠した時に、つわりがひどく貧血があったため、職場の庶務担当者に通勤緩和措置を取らせてほしい旨お願いしたところ、「今まで取った人がいない。そんな制度があるの」と、言われて拒否されましたが、他の部署の女性職員が取っていることを説明し、取れるようになってなんとか無事に出産までたどりつくことができました。

女性職員が多く働いている統計局へ異動できることになり、育児の悩み事を相

談できる先輩ママさんが身近に多くいたので精神的に楽になり、今まで仕事を続ける事ができた私の原点であるように思えます。第2子出産後、夫は民間企業で多忙であり、なおかつ、古い考え方で子育てや家事は女性がするものと思っている人間でしたので、育児等諸々を私一人で抱え込み肉体的にも精神的にも破裂寸前でした。ある先輩ママさんから、「肩の力を抜いてみたら。少しは楽になるわよ。私も最初は頑張りすぎて体を壊したことがあり、パーフェクトにはできないことがわかってから自分のできる範囲でやるようになったのよ」と、アドバイスを受けてからは、仕事も育児もその時



Profile

昭和 54 年

総理府入府
統計局データエントリー係
総理府入府 統計データに関する業務

昭和 58 年

総理府
秘書業務・広報に関する業務
～昭和59年に結婚

昭和 60 年

総務庁統計局
統計データに関する業務
～昭和60年に第1子出産、昭和62年に第2子出産

平成元年

恩給局業務課
恩給のシステムに関する業務

平成 3 年

恩給局総務課
庶務・人事等に関する業務

平成 17 年

恩給企画課係長
庶務・給与に関する業務

平成 21 年

公害等調整委員会事務局係長
庶務・人事に関する業務

平成 23 年

総務省人事・恩給局
総務課課長補佐
人事に関する業務

平成 26 年～現在

内閣官房内閣人事局
参事官補佐
人事に関する業務

1日のタイム
スケジュールの例

5:30	起床
7:15	子供を保育園へ預ける (自転車10分)
8:30	登庁
10:00	事業を実施している団 体へのヒアリング
11:00	上司と打ち合わせ
12:00	昼食
13:30	議員との打ち合わせに 同席
15:00	説明資料の作成
17:30	退庁
18:30	子供を保育園へ迎えに 行く
19:00	帰宅(夕食は食材宅配 を利用し夫が調理)
19:30	夕食、片付け、翌日の準 備、お風呂
21:00	子供の寝かしつけをしな がら一緒に就寝してしま う…

うだ」という皆さんの想像よりも大変ではないと思っています。

両立ができているって何？

一方で、働きながら子育てをしていく上での障害として、物理的な大変さよりも、精神的な気持ちの問題が大きいと感じています。娘は朝7時から19時頃まで12時間保育園で過ごしています。私は朝8時半からの勤務で基本的には残業をしません。これを聞いて、「子供がかわいそう」と言う人もいるかもしれませんが、「ベビーシッターを雇ってもっと残業すればいい」と言う人もいるかもしれません。そこに正解はなく、個人の価値観による主観です。何を自分で「両立ができ

ている」と定義するのか、この軸がないと、他人からの無責任なコメントに左右されたり、どんなに頑張っても両立できていないと感じたりして著しく自己肯定感が低下します。

みんな悩んでいる

内閣人事局主催の育児取得者対象のセミナーに参加して分かったことは、みんなそれぞれに悩みを抱えているということ。復帰後仕事を任せられなくて困っている、子供を預けてまでする仕事なのか悩む等々、悩みの内容は、多岐に亘るものの、悩みのない人はいないというある種の安心感を得ましたし、みんな悩みながら働き続けているんだと思います。最近

女性職員向けメッセージ

仕事・育児・家事について「こうあるべき」という考え方に縛られ過ぎないことが大切だと思います。女性だから、男性だから、子供がいるから・・・と自分や他人を規定せず、毎日楽しく過ごせると理想的でしょうか。

は、自分自身が働き続けることで、多様な働き方や価値観の共存できる社会づくりの一部を担えるといいなと思っています。

内閣府 政策統括官
(経済社会システム担当) 付
参事官(総括担当) 付
参事官補佐

う め い ひ さ の
梅井 寿乃

Model
08



Profile

平成 18 年

内閣府入府
経済社会総合研究所
研究官

マクロ計量モデル、国際共同研究に
関する業務

平成 20 年

国民生活局総務課
政策企画専門職

消費者行政、消費者庁設立に関する
業務

平成 21 年

消費者庁消費者安全課
総括係長

消費者の安全に関する業務
～平成21年に結婚

平成 23 年

内閣官房国家戦略室 主査
成長戦略に関する業務
～平成24年に出産、育児休業(1年
4か月)

平成 26 年～現在

政策統括官(経済社会シス
テム担当) 付参事官(総括
担当) 付 参事官補佐

中長期的な日本の将来像、休眠預金
の活用に関する業務

新しいことに取り組む

これまで面白い経験を多くさせていた
だったので、仕事を続けられているのだ
と思います。今も子供を抱えた状態での
仕事という新しい状況で、これまでに携
わったことがない分野の仕事をしていま
す。育休から復帰後1年経ちますが、試
行錯誤と葛藤の末、多少なりとも自走で
できるようになってきたと感じています。
復帰直後のリアルを感じていただけると
多少、参考になるかもしれません。

家庭との両立は、効率化と夫頼り

育休後、時短を取らずにフルタイムで
復帰しました。私と夫ともに両親が遠方
であり、頼ることは想定していません。
朝夜の保育園への送迎は私が担当してい
ますが、どうしても必要な残業があれば、
夫が送迎をします。子供の病気による休
暇も、夫と交互に休むことにし、連続で
休まないようにしています。平日には、
便利な家電や食材宅配を活用し、最低限
の家事しか行いません。そのような日々
ですが、夫と分担し、家事を効率化する
ことで、家庭との両立について「大変そ

1日のタイム
スケジュールの例

6:15	起床、掃除・洗濯
7:20	朝食をとりながら単身赴任中の夫とビデオ通話
9:00	出勤
9:30	メールチェック、回覧物に目を通す
10:00	ガイドライン改正の方向性について班内ミーティング
12:00	日比谷公園で同僚とお昼
15:00	ガイドライン改正のための経済団体へのヒアリングのため外出
17:00	課長・幹部に報告・ミーティング、ヒアリングメモの作成、幹部の指摘を踏まえて資料や報告書の作成
21:00	退庁
22:30	帰宅
22:45	夕食をとりながら夫とビデオ通話
24:00	読書、メールチェック
24:30	就寝

女性職員向けメッセージ

仕事に当たっては、「女性だから」とか「男性だから」といった視点にあまりとらわれ過ぎず、周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、広い視野を持ちつつも目の前のことに前向きに取り組むよう心掛けていれば、より充実した仕事をする事ができるような気がしています。

強く胸を打たれました。
私は、昨年夏まで米国ロースクールに留学していましたが、ロースクールでは、黙って授業を聞いているだけでは授業に貢献しているとみなされず、躊躇していると他のクラスメートがどんどん積極的に発言し先を越されてしまいます。私は留学当初から、言葉の問題も相まって自分の意見を積極的に述べる事ができずにいました。そんな中でこの言葉に出会い、「多種多様な人のいるここアメリカでは、言いたいことは自分で言わないと何も始まらない」と思うようになり、失敗を繰り返しつつも、可能な限り自分の意見を言つよう努力するようになりました。国籍留学中は友達にも恵まれました。国籍

もバックグラウンドも様々でしたが、自分の夢を持ち、前を向き、何より今を生きることを心から楽しんでいる女性ばかりで、私にとつてはすくく魅力的でした。彼女達がよく「あなたはアメリカに一人で来て、十分努力してるんだから、自信を持って言いたいことを言えればいいのよ!」と励ましてくれたことが、今でも仕事を進めていく上でのエネルギーとなっています。

家族の大切さ

留学という「公務」は、家族の存在の大切さも再認識させてくれました。私には同じ公務員として働く夫がいますが、私の留学中は夫はオーストラリア

に留学していたため、およそ1年以上会えませんでした。それでも、留学を何とか乗り切ることができたのは、遠くから支えてくれた夫や日本にいる双方の両親など家族のお陰にほかなりません。また、現在、夫は地方に単身赴任中ですが、たまにしか会えないからこそ、家族の時間を第一に考えるようになりましたし、家族を大切に思うことが、仕事にもメリハリを与えてくれる気がしています。

公正取引委員会 事務総局
経済取引局 取引部取引企画課
課長補佐おかだ りつこ
岡田 律子Model
09

現在の仕事

私は現在、公正取引委員会の取引企画課という部署に配属されています。この部署で、公正取引委員会が策定しているガイドライン（独占禁止法の解釈を分かりやすく示すための指針）のうち、企業の流通システムや取引慣行が市場の競争に与える影響に関するものの見直しを課長補佐として担当しています。

課長補佐としては1年目ですが、企画業務という仕事の性質上特に、チームのメンバーがお互いを尊重しつつも自分の意見を積極的に述べやすいような雰囲気作りを心掛けています。今でも自分の意

私にとつての留学

留学中に出会い今でも印象に残っている言葉があります。「Be more assertive!」、私なりに「言いたいことをもつと積極的に表現しよう!」と解釈しています。この言葉は、住んでいた学生寮の壁に落書きされていただけのものですが、授業中でも課外でも自分の意見を伝えることに消極的になり悩んでいた頃だったので、この言葉に



Profile

平成 19 年

公正取引委員会入局
経済取引局総務課係員

局内や他省庁との総合調整に関する業務

平成 20 年

経済取引局企業結合課係員

平成21年独占禁止法改正における企業結合規制の見直しに関する業務

平成 21 年

審査局第四審査係長

知的財産・ITに関する独占禁止法違反事件及び国際カルテル事件審査に関する業務

平成 22 年

官房国際課係長

海外当局との連携強化、海外への広報・周知活動等の国際関係業務

平成 24 年

海外留学

人事院長期在外研究員として米国ロースクールへ海外留学

平成 26 年～現在

取引企画課課長補佐

法律上の解釈を企業に分かりやすく示すための指針の見直しに関する業務

1日のタイム
スケジュールの例

7:00	起床
9:15	登庁、メール確認
10:00	ラインの担当者から 案件説明
11:00	案件の幹部説明
12:00	近場のお店でランチ
13:00	上司より指示された資料 の作成
15:00	幹部と大手監査法人と の意見交換会に同席
17:30	他省庁との打ち合わせ
21:00	退庁、友人との飲み会に 合流
23:00	帰宅
23:30	掃除・片付け、最近習い 始めた趣味の本を読んで 気分転換
24:30	就寝

女性職員向けメッセージ

国家公務員には、男女の別なく働くことができ、中途採用でも、ライフイベント到来時でも、どんと受け止める懐の深さを感じます。少しずつでも目標にトライし続けていれば、また次の景色が見えてくるのでは、そう信じています。

自分なりのペースを保ち、最後まで諦めない
様々な分野の知識を集積し、全体を見渡した上での最善策を考え、それを実現できることが、行政ならではの魅力の一つであると思っています。その分、関係

るべき姿について多面的に検討するといふ、マクロ・ミクロ双方の視点が求められるものでした。決まった解がない難題かつ調査等も膨大で、時には深夜にまで作業が及ぶ局面もありましたが、行政の取り扱うフィールドの広さとやりがいを実感するとともに、チームで苦労しながら議論を重ねて作り上げた達成感があり、印象に残る経験となりました。

者も課題も多くなりますが、新たな課題に直面した時でも、何かしら自分にもできることはあるのではないかと諦めない姿勢を心がけています。
また、仕事を続けていく上で、社会に貢献したいという思いと共に、自分なりの「ワーク」と「ライフ」をバランスさせていくことも大切と考えており、ある期間仕事が立て込んで、どこかで自分の時間を確保して最終的にバランスするようにしています。なお、現在室内には、弁護士、会計士、中央銀行、民間企業からの出向者などバックグラウンドが異なる方も多く在籍しています。男女問わずこれまでの経験や立場の違い等により、価値観や各自が心地良いと感じるライフ

スタイルは様々ですが、各々の多様性を尊重した仕事の進め方ができる職場だと感じており、自分自身もそうした働き方をするよう、心掛けています。

金融庁 総務企画局 企業開示課
開示業務室 課長補佐やまざき あや
山崎 彩Model
10

民から官へ

私は中途採用で入庁しました。前職は民間金融機関でしたが、未曾有の世界金融危機の前にマーケットの脆さを目の当たりにしたことが金融システムの安定性を考えるきっかけとなり、自らも金融行政で貢献したいと考えました。

入庁直後は、収益追求を第一としていた視点や仕事の進め方が大きく変わり、手探りの状態でした。しかし、金融庁は風通しの良い職場で、周りの方から経験談を聞くうちにヒントをもらったり、また実際案件を担当する中で、上司に基本的なことから指導頂いたほか、対応を問

近で見て学ぶことも多くありました。こうしたことは現在、自分自身の軸となつて活きており、入庁直後から色々と経験させて頂いたことに改めて感謝しています。

幅広いフィールドと
チームプレーの大切さ

入庁6年目には、店頭デリバティブ取引の規制の検討に携わりました。この分野は、国際的議論が進行中であり、各国の対応も様々という流動的な状況でした。そうした中で我が国規制のグランドデザインと、具体的な内容の条文への落とし込み作業は、最先端の国内外の取引実態を押さえながら、我が国規制のあ



Profile

平成 20 年

金融庁入庁
総務企画局市場課係長
金融商品取引所の制度に関する企画立案等

平成 21 年

総務企画局企画課調査室
係長
金融審議会の運営・報告書作成等

平成 22 年

総務企画局企画課課長補佐
金融制度の企画立案の局内取り纏め業務

平成 24 年

総務企画局市場課課長補佐
証券決済制度の企画立案、清算機関等監督業務

平成 26 年～現在

総務企画局企業開示課開示
業務室課長補佐（総括）
公認会計士制度の企画立案・監督、
有価証券報告書等の審査・処分等
の総括業務

1日のタイム スケジュールの例

- 5:40 頃** 起床、洗濯、掃除、朝食等。(夫と分担。)
- 8:40** 子供を保育園へ預ける(自宅から徒歩5分)
- 9:30** 登庁、電報・メールの確認、本日の予定の確認
- 10:15** 昼まで議員レク
- 12:30** 昼休み
- 13:30** 広報企画業者と打ち合わせ、パンフレットの搬入
- 13:50** 国会答弁の作成、幹部レク
- 16:00** 条約政府報告について関係省庁向け資料の作成、確認、送付
- 17:30** 省内各課からの作業への対応、他省庁や団体からの依頼への対応、課長と方針の相談等
- 18:45** 退庁
- 19:15** 子供を保育園に迎えに行く
- 19:30** 帰宅、夕食の準備(夫と分担。)
- 20:00** 夕食、入浴(子供の入浴は基本的に夫が担当。)、食事の片付け
- 23:00** 子供の寝かしつけと共に就寝

女性職員向けメッセージ

国家公務員には女性が働きやすい制度が整っていると思います。様々なライフスタイルに合わせた働き方ができるのもこの職場の魅力だと思いますので、是非、出産・育児を含め、様々なことに挑戦していただきたいと思います。

育児休暇明け、職務復帰

現在所属している人権人道課での業務は、障害者の権利に関係する国際関係のあらゆる業務、国内の障害者団体や関係省庁とのやりとり他です。自分が入省以来担当した中でも最も印象深い業務が、日本の障害者権利条約の締結でした。法制局審査の間は子供の迎えはほとんど行けず、夫が迎えに行き、食事を作り、入浴させて寝かせる頃に私が帰宅する日が

続き、普段家事育児には協力的な夫もさすがに限界でした。国会提出の閣議決定後は課内の体制が生まれ、課員の協力を得て国会審議に臨み、無事締結の承認を得て、批准書を寄託することができました。思い返すと本当に毎日必死で、家族にも相当迷惑がございましたが、入省してから定年まで勤めたとしても条約の締結を担当できる機会は滅多にないと思いますし、障害当事者や団体の方々から喜ばれる仕事ができただけは幸せでした。障害者のイベントに子供を連れて参加し、子供が楽しんでいる姿を見ることができたのも、ワーキングマザーならではの感慨かと思っています。

復帰後の働き方

育児しながらの仕事は、それまでの徹夜しても量をこなすスタイルから、決められた時間内に効率的に作業することへの一大転換を意味し、事前の段取りをより確実にするようになりました。最近では、それまでの経験値から仕事の優先順位、力の入れどころが素早く判断できるようになったと思います。それでも定時に帰れないことは多いですが、夜間の国会待機、出張などは免除されています。また、子供の生活リズムに合わせるため、生活が規則的になり、必要なことは朝早く起きて済ませる習慣がついたことや、帰宅後子供との時間を過ごすことにより、却って昼間の仕事にも集中できているように思います。

外務省 総合外交政策局
人権人道課 課長補佐

なかのみちこ
中野 美智子

Model
11

入省後出産まで

外務省では入省直後、各人に専門語学が割り振られ、私の専門は独語になりました。2年間の独の大学院での研修と、3年間の在デュッセルドルフ総領事館での独語漬けの生活を終えて、外務本省では、約3年半対独二国間外交を担当し、総理や外務大臣の訪独、独大統領や首相の訪日、日本におけるドイツ年の開催など、多くの大型ロジや通訳等を経験しました。結婚し、その後アジアの経済協力分野の担当部署を希望して、国別開発協力第一課に配属となり、約3年半勤めました。総理のモンゴル訪問同行、アジアの国際機関の担当として韓国やバリ等への出張の他、国際機関設置協定の草案策

出産・育児休暇

人権人道課に異動する頃、妊娠が判明し、直後に3ヶ月以上入院することとなり、そのまま出産、育児に入りました。育児の期間については、双子で手がかかるともあり、ほぼ3年間取得しました。復帰を前にしていざ保育園に預けようと思ったら、希望の保育園にことごとく入らず愕然としましたが、まずは無認可の保育所に預け、幸い1年後に認可保育園に転園できました。3年たつぷり子供と

定のため徹夜が続いた時期もありました。結婚しても、出産するまでは生活スタイルは変わらず、山のような業務を片っ端からこなすために、毎日夜中や明け方まで残業する日々でした。



Profile

平成 8 年

外務省入省
経済局国際経済第1課
事務官
日EU経済に関する業務の補助、広報を担当

平成 9 年

語学研修(ドイツ語)
旧東独のイエナ大学にて政治学修士取得

平成 11 年

在デュッセルドルフ総領事館
理事官、副領事
政務、経済、広報文化、領事業務等を幅広く担当

平成 14 年

欧州局西欧第一課、
中・東欧課事務官
日本とドイツの二国間関係全般に関わる事項を担当(この間結婚)

平成 17 年

国際協力局国別開発協力
第1課事務官
対モンゴル経済協力、アジア地域限定の複数の開発国際機関を担当

平成 20 年

総合外交政策局人権人道課
事務官自由権規約等を担当
～平成21年に出産、育児休業

平成 24 年～現在

人権人道課事務官、課長補佐
人権人道課に復帰、障害者の権利・民主主義等を担当

1日のタイム
スケジュールの例

5:20 起床
5:30 中学生のお弁当作りを夫
～8:00 と分担
子供たち3人の朝食準備
や身支度など
8:50 登庁
9:30 トップヒアリング随行
12:00 お昼(ほぼ外食。1日で一
番解放感のある時間♪)
14:00 来客対応
16:30 幹部レク
17:00 課内打合せ
18:00 退庁
18:45 帰宅・夕食準備
19:30 夕食
20:30 子供の習い事の送迎、
連絡帳・宿題・配布物等
のチェックを夫と分担
21:30 炊事・洗濯・掃除等を夫と
分担
24:00 就寝

女性職員向けメッセージ

仕事と家庭の両立は大変なので、キャリアアップに対してつい慎重になってしまうと思います。でも、とある研修の講師の方が、「それこそ、男性の思う壺!」とおっしゃっていました。壺から出る勇気をもってみませんか。きっと、違った景色が見えてくると思います。

子供たちの変化

異動当初は慣れない業務のため、帰りが遅くなるが増えました。それでも、炊事・洗濯など、家での仕事は山積みです。ある時、お願いしたお手伝いを面倒がる

仕事に対して責任をもつて向き合つことや、仕事と家庭を両立することなどは何も変わっていない事に気づきました。そして、事務的な作業が減った分、接する情報量が多くなり、今までより大局的に物事を捉えることができる立場になった今、上席調査官としてすべき業務がおぼろげながらに見えてきたこともあり、異動の際に感じていた戸惑いや不安が少し解消していることに気づきました。

子供の態度に、朝から晩までひと息つく暇もなく走り回っている自分が情けなくなつて、ただただ涙が止まらなくなつたことがあります。後で大人げなかつたと反省したのですが、実はその日以降、子供たちの中で何かが変わったんです。普段からお手伝いはしてくれていましたが、「どちらかというところ」「やらされている」といった感じだったのが「自分たちもやらないと」に変わってきたように感じます。その時に、「親だつて一人の人間。無理をして常に強くななくても、時には弱さを見せてもいいんだ。」と気付かされ、心がふっと軽くなりました。

あの時の末っ子の「もうママの涙は見たくない。僕も頑張るから…」という言葉は、

最後に

今でも私の宝物です。

これまでもこれからも、常に職場の上司や同僚、そして私の一番の力の源である家族に支えられながら、仕事と家庭の両立を図つていこうと思います。常に周りに対する感謝の気持ちを忘れずに、新しいことにチャレンジしていきたいです。そうすることで、同じように不安を抱えている後輩たちに勇気を与えられたらと思っています。なんだか仕事と家庭ばかりで自分の時間が無いという文章になりましたが、昨秋からテニススクールに週1回通っていますし、同僚や学生時代の懇親会の回数も増加傾向にあります。ワークライフバランスと共に、趣味や懇親会を通じて心身のバランスを取ることも大事だと思います。

財務省 近畿財務局 理財部
証券監督課 上席調査官

よねむし えりこ
米虫 江里子

Model
12



Profile

平成5年
財務省入省
近畿財務局理財部総括課
国有財産(行政財産)の総括業務

平成7年
神戸財務事務所財務課
地方公共団体への融資業務

平成9年
近畿財務局総務部人事課秘書係
秘書業務 ～結婚

平成11年
京都財務事務所
統括国有財産管理官付
(平成12年～調査主任)
国有財産(普通財産)の管理処分業務
～第1子出産、育児休業(7か月)

平成14年
京都財務事務所理財課 調査主任
金融機関等の監督業務
～第2子出産、育児休業(14か月)

平成16年
京都財務事務所総務課 調査主任
総務業務
～第3子出産、育児休業(6か月)

平成17年
近畿財務局理財部主計第2課
調査主任
予算執行調査・繰越業務

平成18年
近畿財務局総務部人事課管理係
調査主任
人事業務

平成19年
近畿財務局総務部会計課支出係長
会計業務

平成21年
預金保険機構大阪業務部
総務管理課 調査役
【預金保険機構へ出向】
総務・管理業務

平成23年～現在
近畿財務局理財部証券監督課 調査官
(平成26年～上席調査官)
金融商品取引業者の監督業務

「調査官」から「上席調査官」へ

私は昨年7月の異動で、「上席調査官」を拝命しました。

平成5年に近畿財務局に入省してからこれまで、勤続年数こそ20年を越えましたが、途中、妊娠・産休・育休を3度、職場復帰後も子供が小さい間は急な発熱等でお休みをいただくことも多々あり、まだまだこの職場で十分な経験を積んだといえる状況ではありません。

加えて、課内異動とはいえ、担当する業態が変わつたことで、これまで僅かに積んだ知識・経験もあり期待できる状況ではなかつたため、異動の内示をいただいた時は戸惑いと不安のピークでした。

数か月が経ったころ

そんな不安をよそに、仕事は容赦なく進んでいきます。

監督する業者に内在する問題点の適切な把握や、課長や調査官、場合によっては関係各課と問題意識を共有するための対話、そして業務改善に向けた業者対応等、スタートから困難な場面に直面することも多く、その都度過去からの経緯や関係諸法令を確認したり、課長からアドバイスももらいながら、経験豊富な先輩職員たちの仕事の進め方、考え方を必死に追う日々でした。そうして数か月が過ぎた頃、「調査官」だった時も「上席調査官」となった今も、

1日のタイム
スケジュールの例

7:30	起床
9:25	登庁
10:00	課内打ち合わせ
12:00	お昼
13:00	資料作成
15:00	業務ミーティング(外出)
18:00	外部講演資料作成
21:00	退庁
22:00	帰宅
25:00	就寝

女性職員向けメッセージ

国土交通省は地方勤務と東京勤務を繰り返すので、出産や育児との両立は大変な面もあると思いますが、皆、ご家族や同僚に支えられ、やりがいを持って頑張っています。この仕事を選んで良かった!と思えることが必ずある職場ですので、前向きに一緒に働きましょう。

付けられた自信と士気を携えて被災現場に向かう職員を見て、この国の防災を担うのは私たちなのだと思いきり締めました。また、その際、整備局として初めて技術系女性職員をTECFORCE隊員として現場に派遣しました。国交省技術系職員の中で、女性の職員は決して多くはなく、未だ「初めて」はつきものですが、災害対応に限らず、自分も含めた現役の女性職員が少しずつでも実績を積み経験を広げること、次に続く皆さんが多様な働き方を選択できる環境を作っていきたいと思っています。

ただ、やはり女性の負担というのは少なくないのが実態です。そこで昨年、整備局内で「くらしでミーティング」というものを立ち上げました。「暮らしの担い手」(くらし)の女性の視点をインフラの整備や管理に活かそうというものです。そこでは、外部講師の講演や女性の視点からの広報活動を行うため女性職員を招集しましたが、私の目的は、先輩や仲間と相談しやすい環境とつながりを作ることでした。仕事を続けていければいいこともあります。これを少しでも軽減し、皆が元気に、前向きに仕事をする事ができるようにしなければなりません。

楽しく仕事をする

これまでの経験から、同じ仕事をするならば楽しくやらなければ損!という気持ちで、日々の業務を行っています。現在携わっている「ミズベリグ」というプロジェクトでは、特にそれを意識しています。実際はたくさんハードルもありますが、やりがいもあり、何よりも一緒に仕事をする仲間が恵まれ、楽しく仕事をしています。

国土交通省 水管理・国土保全局
河川環境課 課長補佐た な か り か
田中 里佳Model
13

Profile

平成16年

国土交通省入省
東北地方整備局北上川下流河川事務所調査設計課
測量や生物等の調査業務の発注や有識者会議の運営等

平成17年

東北地方整備局港湾空港部港湾計画課
港湾計画や港湾振興に関する調整・企画立案等

平成18年

環境省水・大気環境局大気生活環境室振動・騒音係長
騒音・振動の規制基準や環境基準の改定及び施策立案等

平成20年

国土交通省河川局河川環境課河川環境教育係長
河川でのNPO連携、河川環境教育、安全利用等の施策立案等

平成22年

中国地方整備局太田川河川事務所調査設計第一課
河川整備計画策定や危機管理対応に関する実務、対外調整等

平成23年

中国地方整備局河川部河川計画課長
河川事業に関する予算要求、事業マネジメント等

平成25年

中国地方整備局企画部企画課長
女性職員活躍、整備局広報、組織運営等

平成26年～現在

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課課長補佐
河川環境施策立案、ミズベリグプロジェクトの推進等

国土交通省への思い

私は、自分が生まれ育った海が大好きです。このふるさとの海を守りたい、ふるさとをもっと良くしたいという思いから、行政で働くことを選択しました。正直なところ、大学時代は地元愛が強すぎて県への就職しか考えていませんでしたが、縁あって国土交通省に入省することになりました。理由を挙げればきりがありませんが、今では、国交省を選んで本当に良かったと思っています。

入省して11年が経過し、河川の仕事に携わることが多く、川の自然、歴史、文化の奥深さにはいつも感動します。また、業務そのものの面白さだけでなく、地域

の方や有識者の方など、様々な方との出会いがあります。そして、組織内には、またこの人と一緒に働きたいと思う方がたくさんいます。

私が感じる国交省の魅力というのは、「奥深さ」と「人」だと、今回の執筆を通して改めて感じました。

地方勤務を経験して

昨年9月までは広島に住み、中国地方整備局に勤務していました。在任中には管内で多数の災害が発生し、私は災害対策本部で内外の調整や緊急災害対策派遣隊(TECFORCE)としての職員の現場派遣等を行っていました。高い技術力に裏

1日のタイム
スケジュールの例

6:00	起床
	朝食
8:00	子供が登校
8:50	登庁
12:00-12:45	昼休み(自己啓発のための 通信講座を視聴)
17:30	退庁
18:10	学童保育の子供と帰宅
	夕食準備
19:00	夕食
	宿題確認
20:00	入浴
	洗濯
21:30	就寝

一緒に過ごすようにしています。そして、家庭環境の安定が仕事を行う上での気力の充実、モチベーションの維持につながっています。

今後のキャリア形成のために

育休復帰直後は周囲になるべく迷惑をかけずに、細々と仕事をしていければいいと思っていました。でも、子供が保育園、学校や学童で頑張っている姿に励まされ、子供が元気で保育園や学校に通っているおかげで働ける時間を大切に過ごすため、自分も頑張らなくてはと思うようになりました。また、組織においても育児中の職員が増えるにつれ、職員状況に応じた対応がなされ、仕事に対する

制約は増えても自分でもやっていける仕事はあると前向きに考えられるようになりました。また、仕事以外でも学校のボランティア活動に参加したり、通勤時間などの隙間時間を利用して自己啓発に取り組んだりして、人との交流や視野が広がっています。

これからは育児も多様化の時代。家庭環境やいろいろな制度の利用によって働ける時間や内容は様々ですが、子供の成長と共に仕事の制約は少なくなります。27年4月からは副長(課長補佐)としてステップアップし、自分のみならず、後に続く後輩のためにも責任を持って取り組んでいきたいと実感しています。これからも子供と向き合い、夫と相談しながら

女性職員向けメッセージ

百人の女性職員がいれば百人のキャリアプランがあり、一人一人がロールモデルとなっていくことと思います。今の仕事を自分の人生にどう活かしていくか、自分をどう成長させていくかを考えながら、素敵な仕事人生を歩んでいきましょう。

会計検査院 事務総長官房
能力開発官付 研修企画官

かじやまのりこ
梶山 紀子

Model
14

仕事と家庭を両立させるために

会計検査院は基本的に転勤はありませんが会計実地検査のための出張が多く、出張日数は年間約80日程度になります。日帰り出張もありますが、出張の多い時期(毎年11月頃～翌年7月頃)は月に2週間の地方出張に出なければならず、育児休業後、会計検査院の主たる業務である地方出張に出られないことが最大の課題でした。子供がある程度成長するまでは克服できないと思いますが、検査課では日帰り出張のみで対応していただき、指摘案件の取りまとめなどの在庁業務を行っていました。現在は官房に異動に

なつたため検査出張はありません。子供が保育園の時は育児時間を取得し、小学校に入学してからは学童保育が終わる時間に間に合わせるため、勤務時間を可能な範囲で繰り上げ、休憩時間も短縮しています。育児で頼れるのは夫しかいないため、家事や子供が病気の時の休暇取得などで協力してもらっています。子供は、私が昼間は仕事をしていても夜になれば帰宅し、夕食を共にすることで気持ちのバランスを取り、日々安定したリズムで過ごせるようです。子供と築いてきた信頼関係を壊さないよう、毎日決まった時間に迎えに行き、もし帰宅が遅くなる時は事前に伝え、また週末は皆で



Profile

平成2年

会計検査院入庁
第5局鉄道検査課
JR等の会計検査業務

平成5年

第5局上席調査官
(科学技術担当) 付
科学技術庁等の会計検査業務

平成7年

行政官国内研究員

平成9年

事務総長官房審議室
審議室調査官
会計検査に関する調査研究業務

平成12年

第1局租税検査第2課調査官
国税局等の会計検査業務

平成14年

出向 人事院国家公務員倫理審査会
事務局倫理審査専門官(参事官付)

平成15年

第1局司法検査課 調査官
法務省等の会計検査業務
～結婚

平成18年

第1局財務検査第2課
調査官
財務省等の会計検査業務
～出産、育児休業

平成23年～現在

事務総長官房能力開発官付研修
企画官
研修の企画及び運営業務



1日のタイム
スケジュールの例

- 5:45** 起床、朝食と娘の夕食を準備、その後夫に娘の世話をバトンタッチし出勤
- 7:40** 出勤(※) 7:50-8:00 官邸で会議開催
※この日は官邸での会議開催で特別に早朝出勤。いつもは9:30に出勤。
- 9:40** 与党の会議で給与・退職手当法案を説明(上司の随行)
- 11:30** 早目の昼食(職場食堂で)
- 12:00** 野党議員からの依頼で法案を説明
- 13:00** 別の野党の会議で法案を説明
- 14:15** 職員団体代表者に法案を説明
- 15:15** 上司と法案の国会用想定問答作成の打ち合わせ
- 17:30** 退職手当審査会の新委員就任依頼で候補者を訪問(移動の合間に娘に電話で様子伺い)
- 18:00** 上司と翌日の予算関連政務折衝の打ち合わせ
- 19:45** 退庁
- 20:30** 帰宅、シッターさんと夕食を済ませた娘と一緒に入浴、自分の夕食、娘を21:30頃寝付かせ寝室でおしゃべり
- 22:00** 台所の片付け、翌日の食事の下ごしらえ、洗濯・洗濯物干しなど
- 23:45** 就寝

縁あって家庭を持ち子供を授かりましたが、それまで「24時間戦えますか」的な働き方をしていたのでとても不安でした。出産後は残業をできる限り減らしましたが、それでも夫との分担や実家の母、シッターさん達の協力が不可欠です。業務上は周囲との情報共有に心掛け、持ち帰り残業で業務をこなしたりもします。急な国会対応等で子供を一時職場に連れてきたりシッターさんをタクシー帰らせてしまったりといった綱渡りもありました。しかし、不思議と職場では子供の存在が癒しに、育児に煮詰まりそうなど

家庭(子育て)との両立

きは仕事のやりがいがある自分の支えになるものです。本当につらいときは最後は心身の健康が第一ですが、そうならないよう効率的で働きやすい職場環境を整えたいと考えています。また、家と職場の往復だけで精一杯では同僚達より経験値や仕事力が劣ってしまうと、つい焦りや孤独感に捕らわれがちです。しかし、子育てを通じて、一生活者としての視点が広がり、相手の事情をくみ取りながら複数の仕事をまとめて処理するマネジメント能力を鍛えられるなど、仕事上の利点もあると思います。

公務員は公私双方の経験を業務に活かし得る職業です。子育て支援策の充実も働きやすい職場環境の整備も年月を経る

女性職員向けメッセージ

女性に仕事を注意するのをためらう男性上司もいると聞きますので、きちんと叱ってくれる人のアドバイスは有難く大切です。また、結婚や子育て等で働き方を変える人は、自分の希望や働ける条件を前広に周囲に話し理解を得られるよう心掛けると良いと思います。

ごとに進んできましたので、今後は余り構えず二足、三足の草鞋を履いてみると新しい世界が開けるのではないのでしょうか。

内閣官房
内閣人事局 内閣参事官

く り た な お こ
栗田 奈央子

Model
15



※出張先の防衛省にて

Profile

平成3年

総理府・総務庁入省

平成7年

総務庁行政管理局主査
組織や定員の査定等
～結婚

平成10年

大蔵省へ出向
国有財産の売却促進、政府系金融機関の監督等

平成15年

総務省官房総務課課長補佐
法令審査担当、
～長女出産、育児休業(7か月)

平成16年

国内留学
東京大学公共政策大学院

平成18年

内閣府男女共同参画局
調査課調査官
ワークライフバランスの推進等

平成20年

内閣府賞勲局審査官
叙勲の審査等

平成24年

総務省統計局統計調査部
経済統計課長
「経済センサス-活動調査」の公表等

平成26年

内閣官房内閣参事官
内閣人事局給与・退職手当担当

一人前(?)を目指して

官庁訪問では恥ずかしながら「参事官面接」を「3時間面接?!」と勘違いする程度の前知識で、正直自分が管理職まで勤めるとは思っていませんでした。女性採用がまだ少なく行く先々で女性初と言われる一方、期の近い女性同僚達は出産等で退職。最初の10年程は仕事を覚え一人前にこなしたいとの思いで無我夢中でした。説明下手、情勢の把握不足等と落ち込むこともしばしばでしたが、一仕事終えたときの達成感に支えられていました。特に出向先の旧大蔵省で国有財産の売却・情報公開PT(いわゆるタ「部屋」

に入り、課長補佐なりたて、土地勘なし、知り合いも皆無な所で審議会部会の報告書を取りまとめたことは今でも印象的です。PTメンバーの厳しい仕事の局面こそ、樂觀的な姿勢は素晴らしい、当初私にはできっこないと思った仕事も、周囲に素直に教えを請い時には助けてもらい企画し段取りを組み、情勢によっては柔軟に方向転換し、決して諦めないで説明、調整を続ければ何とかできるものだと思えました。そして、その達成感を味わうことができたのは、それまでに上司や先輩の方々が時に叱りダメ出ししながら基礎を仕込んでくれたからだとも感謝をしています。

※経歴一部省略

1日のタイム
スケジュールの例

6:40	起床 子供のお弁当作り、朝食
7:45	子供を幼稚園へ そのまま出勤
8:30	メールチェック、前日の作 業のチェック
10:00	課内打ち合わせ、資料 作成
12:00	昼食等
13:00	課内打ち合わせ、資料 作成
18:15	退庁
18:45	子供のお迎え(子供の 夕食は学童または自宅)
19:00	帰宅
20:00	子供のお風呂
21:00	子供の寝かしつけ 次の日の準備、掃除、 洗濯など
23:30	就寝

した。帰国後2ヶ月は、家や子供の幼稚園、学童等の調整を行い、約5年ぶりに復帰しました。約5年間働くことは無理だったこと、これまで経験したことのない部局への配属となったこと、さらには、子供がこれまで母親が家にいるといった環境から母親が働くといった環境に適応できるかといったことを復帰前は心配していました。上司や課内の皆さんの御協力のおかげで、忙しいながらも楽しく、充実した日々を送っています。

現在の消費者庁消費者教育・地方協力課は、平成26年7月に組織替えにより新たに作られた部局です。私の担当は、消費者教育及び啓発であり、各地域において、消費者教育を効率的・効果的に実施

していただけるような国としての方向性を示すべく、会議の事務局として会議の運営やそれに伴う資料作成等を行っています。子供の迎えの時間を考えると、退庁時間が決まっているので、これまでより集中力が増したように感じています。終わらない業務は昼休みや家でやることもあります。やはり、物事が夜動くこともあるので、そういったときには、周囲の方に追加の負担をかけているようにも感じています。しかし、皆さんが快く協力してくれているので思い切って帰ることができます。また、日頃皆さんから配慮していただいているので、夜の業務がある場合(減多にないのですが)には、夫や実家の母を頼っています。

女性職員向けメッセージ

育休などで職場を離れることが心配な方もいらっしゃるかもしれませんが、仕事に戻れば、すぐに自分としては、順応できることがわかりました。育休の取得等をされる場合には、その時期を大いに楽しむことがいいのではないかと思います。

消費者庁 消費者教育・
地方協力課 企画官お ざ き ま み こ
尾崎 真美子Model
16

Profile

平成7年

経済企画庁入庁
経済企画庁
調整局国際経済第一課
政府経済見通しのうち国際収支部分
の担当

平成9年

経済企画庁 総合計画局 計量分析
一般担当 長期多部門モデル(長期
計画の試算)担当

平成11年

内閣官房内閣外政審議室

平成12年

人事院長期在外研修員
ニューヨーク大学大学院(経済学
M.A.)

平成14年

外務省経済協力局政策課課長補佐
ODAに関する総合的な施策担当

平成16年

内閣府政策統括官(科学技術担当)
付参事官(横断的事項担当)付参事
官補佐

平成18年

内閣府経済社会総合研究所
国民経済計算部国民支出課課長補
佐
四半期別GDP速報の推計
～平成22年に第1子出産、育児休業
(1年5か月)
～平成23年に第2子出産、育児休業
(2年10か月)

平成26年～現在

消費者庁消費者教育・地方協力課企
画官
消費者教育・啓発に関する事項担当

周りのサポートのおかげで

結婚してすぐに留学が決まり、1年後に留学しました。その後、夫が3年間の海外赴任となり、結果的に4年間別居となりました。

子供が生まれる直前まで在籍した内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部国民支出課は、四半期別GDP速報を年8回(一四半期につき2回)公表する部署でした。経済情勢を示す大変重要な経済指標であり、注目度も高く、当然のことながらミスは許されないので、公表日は毎回緊張していました。様々な指標を利用して、限られた期間で推計をし、資

料作成まで行つた業務で、チームワークが求められるものでしたが、10人程度の課員が皆とても仲良く一体となつて作業しており、緊張感がありながらも非常に楽しい思い出です。同課に3年5ヶ月在籍し、長男の産休に入るまでの約2ヶ月は、同じ研究所内で異動しました。長男の育児休業終了間近に次男が生まれることが分かったため、そのまま次男の産休・育児を取得しました。また、次男の育児休業と夫の海外赴任が重なったため、次男の育児休業を3年とし、家族で約3年海外で生活しました。

海外赴任中は、夫の帰日も比較的早かったため、子供との時間が十分取れま

1日のタイム
スケジュールの例

- 6:30** 起床～部活に出る子供の送り、朝食・夕食準備、洗濯
- 8:00** 出勤、大臣へのご説明
- 10:00** 課員と打合せ、メール回答
- 12:00** 昼休み～子供の学用品購入等
- 13:00** 勤務再開
- 14:00** 記者クラブ取材(新年度予算の内容説明)
- 15:00** 会議出席、資料説明
- 17:00** 関係者と業務内容の調整、メール回答
- 18:00** 国会質問通告、翌日の国会資料準備
- 20:00** 退庁～帰宅途中で買物
- 21:00** 子供の学校準備手伝い、夕食の後片付け、洗濯物片づけ
- 23:00** PTA活動、家族の旅行計画など
- 24:00** 就寝

女性職員向けメッセージ

自分に完璧を求めない。仕事も家庭もここぞというときは思い切って片方を優先する。今を人と比べて一喜一憂しない。できないことは割り切る。その上で最善を尽くす。細くても長く貴女の役割を果たされますように。

ました。恐縮する私に当時の上司は「君の同期は海外勤務で3年間役所にいないから、経験としては同じようなものだろう」と言ってくださり、気が軽くなりました。

育児休業明けは、役所まで地下鉄で10分の距離に転居しました。別の役所に勤めている夫と2人で、保育園の送り迎えや家事は手の空いたほうが担当しました。30分勤務時間を繰り下げ、かすみがせき保育室まで2人の息子を連れて通勤し、帰宅はタクシーが多かったです。いったん子供を家に連れて帰って、ベビーシッターに任せ、役所に戻ることもありました。こうした経費でほぼ私の給料分がなくなっていました、一時的なものと割り

り切りしました。

大学への出向の話があったときは、ぎりぎりながらも充実した仕事ができいたので困惑しましたが、当時の局長から強く勧められました。後で聞けば、夜遅く左手で上の息子の手をひき、右手で下の息子の乗ったベビーカーを押して退庁している私の姿を見ておられ、深夜早朝にわたる国会対応がない部署がよいのご配慮があったとのことでした。

心掛けつつある

子供を持つてから、職場では一人一人が年齢性別を問わず様々な個人・家庭の事情を抱えながら仕事を続けているのだと気付きました。約40年を一緒に過ごす

のですから、それぞれ今出せる力に応じた役割を担当してもらい、達成感ややりがいを感じながら、チームとして一つの成果を出せるように心がけています。これからも与えられた職務に感謝して、丁寧に取り組んでいきたいと思っています。

文部科学省
生涯学習政策局 政策課長さとみともか
里見 朋香Model
17

初めに

国家公務員としての25年間は、入省当時には想像もしなかった多様な経験の連続でした。節目節目で守ってくださった多くの上司、誠実で優秀な部下に恵まれ、小さな成果でも大きく評価していただいていたと感じます。

直接会って、解を見つける
～岡山県での勤務経験

岡山県では、国から来た若い女性管理職として注目を浴びていることをひしひしと感じました。長年の懸案であった遺跡保護と開発の問題に取り組んだときは、しがらみのない立場を逆に利用し、賛成・

反対の立場の多くの方々とは直接お会いして、よく意見を伺い、これが最善の解だと信じた方向で説得して歩きました。生意気な小娘と思った地元有力者が教育長に「早く国に帰ってもらえ」と言われていたのが、私の2年の任期が終わる頃には、もう1年いてもらいたいとおっしゃっていた、という話を後から聞かされ、全ては教育長の大きな庇護があつてできたことだったと恥じ入りました。

夫婦で協力して乗り切る
～育児休業後の勤務

産休・育児休業は、省始まって以来の長期間（2年8か月）とらせていただき



Profile

平成2年

文部省入省
文部省学術国際局学術課
連絡調整業務、若手研究者育成

平成9年

岡山県教育庁文化課長
芸術文化振興、文化財保護

平成11年

文化庁文化財保護部記念物
課課長補佐
史跡・名勝・天然記念物、埋蔵文化財の保護
～平成11年に結婚
～平成13年に第1子、第2子出産、育児休業（2年8か月）

平成16年

文部科学省研究振興局振興企画課 学術企画室長
審議会業務、人文社会科学の推進

平成18年

東京大学総長秘書室長
総長の随行、業務支援、学内調整

平成24年

文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課長
産学官連携、地域イノベーション推進

平成25年

文部科学省高等教育局大学振興課長
大学教育改革・ガバナンス改革の支援、大学入学者選抜の改善

平成27年～現在

文部科学省生涯学習政策局政策課長
教育改革、中央教育審議会業務

※経歴一部省略

1日のタイム
スケジュールの例

5:30	起床、洗濯・食事
8:00	党関係の会合に出席
11:00	課内打ち合わせ お昼
14:00	保険者団体への制度 改正の説明会
16:00	高齢者の保健事業の 他局との打ち合わせ
19:00	退庁
20:30	スーパーで買い物し て帰宅、食事
21:30	職場との連絡・情報 共有
24:00	就寝

女性職員向けメッセージ

若い職員の皆さんは今では育休や短時間勤務などの支援も活用できますし、以前と比べれば職場での理解も随分進んでいると思います。だからこそ、自分のキャリアの中で、どこかの時期で自ら敢えて負荷をかけてチャレンジしてみることも大切だと感じます。女性だから、母親だから、あるいはまだ若手だから、と自分を縛らずに伸び伸びとやっていきましょう。

働き方を変えた時期

平成16年から4年間団体に出自する機会がありました。それまでの3年間局の総務課で国会担当の仕事をして少し疲弊していたので、人事に配慮いただいたのだと思います。子育ては実に息の長い仕事です。自分の場合、子どもが小さい頃よりも、自立に向けて成長するこの時期の方が親として子育てに悩みが多かったもので、比較的定時に退庁しやすい部署での勤務はありがたく、その分勤務時間中は集中して働きました。実はそれまでは子育てを言い訳にして甘えているような気がして人事に配慮をお願いすること自

る志の高い多くの方々との出会いにも恵まれました。

最後に、仕事をする上で
心がけていること

上記の部署を経験して、今自分自身が役人生活を通じて何を学んだか、振り返ると案外シンプルなことばかりです。①物事がうまく進まないときには、原点に立ち戻ること、誰のための仕事か、今一度思い出すこと、②推進している政策に反対意見が多く調整が進まないときは、いったん反対している方々の主張に耳を傾けてみる（その結果反対していた

方々が応援してくれるようになる経験もしました。③絵に描いた餅で終わらせるよりは、理想論だけに固執せずに修正を加え、合意形成して一歩前進することを選ぶこと、などです。

現在課長として課の職員を指導する立場になってみて、尊敬する諸先輩のように強いリーダーシップを持った管理職像への憧れはあるのですが、急に変身できるものではないですし、背伸びせず自分にあつたやり方で仕事するしかないと感じます。一緒に働いている部下を信頼してその頑張りや敬意を表する、自分の弱点は正直に言う、意見を遠慮なく言ってもらう（言ってもらえる環境を作る）、立場の違う人の話をよく聞く、その上で自分が判断させてもらう、ということを中心掛けています。

厚生労働省
保険局 高齢者医療課長ふじわら ともこ
藤原 朋子Model
18

Profile

- 平成元年
厚生省入省
- 平成10年
宮城県保健福祉部健康対策課長
- 平成13年
厚生労働省医薬局食品保健部
企画課課長補佐
国内初めてのBSE発生によるBSE対策など
食品安全対策
- 平成14年
厚生労働省雇用均等・
児童家庭局総務課課長補佐
次世代育成支援対策推進法とりまとめ等
局の総括業務
- 平成15年
厚生労働省大臣官房会計課
課長補佐
厚労省予算のとりまとめ
- 平成16年
国家公務員共済組合連合会
病院部次長、病院部長
全国の共済病院の運営管理
- 平成20年
厚生労働省老健局総務課企画官
平成21年度介護報酬改定
- 平成22年
内閣府共生社会政策担当参事官
(少子化担当)
子育て支援新制度にかかる法案とりまとめ
- 平成24年
国立社会保障・人口問題研究所
企画部長
- 平成26年～現在
厚生労働省保険局高齢者医療課長
後期高齢者医療制度を所管。

※経歴一部省略

若手時代、子育てと仕事

入省3年目に出産したので、子育ての大変な時期が仕事上も忙しい係長・補佐時代と重なり、仕事と子育ての双方をどうやって折り合いをつけるか常に葛藤がありました。平日は帰宅時間も遅いため、実家の母に頼りきりの生活でしたが、平日の朝や週末は子ども達中心に過ごす時間を最優先に考えました。今から振り返れば、家に帰れば無条件にママを受け入れてくれる子どもがいてくれるという事実だけで、仕事で壁にぶつかっても乗り越えられたように思います。逆説的な言い方に聞こえるかもしれませんが、子どもの存在がなかったら、現在も仕事を続けていられたかしら？とさえ思います。

地方勤務

入省10年目に宮城県庁に赴任しました。とても悩みましたが、家族と何度か話し合った結果、単身で赴任しました。週末はできるだけ実家に戻り子ども達との時間を確保して平日は県庁勤務という生活を3年間送りました。家庭も仕事も中途半端になるのではないかととても不安でしたが、家族のサポート、保育所や学校の先生方の支え、県と同僚の理解を得て、無事に地方勤務をなんとか乗り切りました。この間、難病対策や精神保健の仕事に打ち込み、在宅医療に尽力され

1日のタイム スケジュールの例

5:00	起床
6:20	出勤
7:30	登庁
8:15	課業開始
9:00	月・水・金 MRミーティングに出席
17:00	課業終了
17:30	退庁
22:30	就寝



周囲には結婚、出産後も仕事を続けている女性事務官が多数いましたが、その中の一人がキャリアアップにも男性事務官と同様にキャリアアップの機会を与えて欲しいと声を上げました。最初は未知のことに飛び込む勇気がなく同調できませんでした。彼女を見ているうちに自分にもできるかもしれないと気持ちに変化し、機会を得て入校や単身赴任をしてきました。今も自信はありませんが、やる前にできないとは言いたくないという思いは持ち続けています。

キャリアアップに意欲的になっただけ

38年勤務して思うこと

女性には、出産、育児を経験することによって強化される能力があると考えます。精神的に強くなるほか、仕事との両立を目指すために効率的な方法を考え実践するようになります。この効率化の工夫は仕事をする上でとても大きな財産になります。

また、仕事を離れることで不安や焦りを持つと思うのですが、長年勤務してきて思うのは、数年のブランクなどすぐに取り戻せるということです。諦めない気持ちを持ち続けて欲しいと思います。

女性職員向けメッセージ

「できないこと」を並べるのではなく、これから「できること」について考えてください。今は無理でも将来には可能になること、今は直接仕事に関わってなくてもその経験が活かされることはたくさんあるはずです。

防衛省 航空自衛隊
中部航空方面隊司令部 総務部
人事課 職員人事管理室長

きの じゅん こ
城野 順子

Model
19



Profile

- 昭和52年**
防衛庁入庁
航空自衛隊第1術科学校総務課人事班
[浜松基地]
文書接受・発送、書類浄書、庶務業務
～昭和57年に結婚、昭和59年に長男出産、昭和61年に長女出産(育児休業制度なし)
- 平成元年**
航空自衛隊航空教育集団司令部監察官付
[浜松基地]
文書接受・発送、旅費業務、庶務業務、保全責任者補助者業務
～平成3年に夫が転職(自衛官から会社員へ)
- 平成9年**
航空自衛隊教材整備隊本部(係長)
[浜松]自衛官及び事務官等の人事業務
～平成9年に夫が自宅(浜松)で自営業開始(現在に至る。)
- 平成12年**
航空自衛隊第11飛行教育団司令部総務部人事班(単身赴任)[静浜基地]
幹部自衛官及び事務官等の人事業務の補佐
- 平成17年**
航空自衛隊第1補給処東京支処総務課人事班長(単身赴任)[十条基地]
自衛官及び事務官等の人事業務
- 平成21年**
航空自衛隊第2術科学校総務課総務班長
[浜松基地]
総務、文書、秘密保全業務
- 平成24年**
防衛省航空幕僚監部人事教育部人事計画課人事計画官(単身赴任)[市ヶ谷基地]
航空自衛隊の事務官等の人事計画に関する業務
- 平成26年～現在**
現職(単身赴任)[入間基地]
中部航空方面隊に所属する事務官等の人事業務

※経歴一部省略

出産に関わる苦労

1984年25歳で長男を1986年27歳で長女を出産しました。長男出産時の産後特別休暇期間は6週間で、夜中の授乳が続く中での勤務は本当に大変でした。長女出産時に特別休暇期間が8週間に延長になり、この2週間の違いをとても有り難く感じたものです。また、育児休業制度はまだなく、子どもは3歳までは母親が育てるべきとの社会風潮が強い中、退職を選択した人もいました。

育児、家事の分担

子どもが病気のときは夫婦で交替して休暇を取得しました。保育園児のときは迎えのため定時に退庁しなければならなかったため、土曜日の午後や日曜日に出勤して溜まった仕事を片付けました(当時土曜日は半日勤務日でした)。私の場合は、夫が自宅で仕事をするようになったことで家事に対する私の負担が大幅に減りました。私が単身赴任をしている間は当時高校生だった長男、長女の弁当を夫が作ってくれました。

1日のタイム
スケジュールの例

- 7:30** 起床。新聞にざっと目を通す。
- 9:20** 登庁。メールチェック後、本日の幹部予定を確認。
- 10:00** 26年度年次報告書(公務員白書)に向けて、広報担当と編集方針を打合せ。
- 12:00** 他府省の友人と待ち合わせ、日比谷公園で昼食。
- 13:30** X紙記者が来訪。総裁インタビュー申込みを受け、秘書官と相談。
- 14:00** 都内Y大学へ。行政学のZ教授に人事院の政策評価案を見ていただく。
- 16:00** 公務員給与に関する国会質問通告が入る。内容確認して担当部局に作業依頼。
- 16:45** 留学に応募していた部下が合格したとの報告。研究計画をアドバイス。
- 17:30** 各局筆頭課長が業務方針をすり合わせる月2回の連絡会議で司会。
- 18:45** 退庁。週2回はバレエストレッチのレッスンで汗を流す。
- 21:00** 帰宅。夫が用意してくれた夕食を取りながら、二人であれこれ話。
- 22:00** スカイプで、スコットランドにいる夫の家族に近況報告。
- 22:30** 読書タイム。入庁間もない頃、事務総長に「毎日必ず30分は勉強を」と言われて以来の習慣。
- 24:10** 就寝。

仕事が好きでなく、辞めようと思ったことも数回あります。単調な作業ばかりで意義が感じられなかったり、自分の部署は無用の存在ではと悩んだりしたのが引き金でした。逆に、法改正や政策立案の主担当として深夜勤務が続いた時期は、

やりがいはい人それぞれ

中々重要ポストを任されたのが嬉しく、夢中で取り組んでいるうちに時期が過ぎてしまいました。悔いはありませんが、人事を年次で行わず、重要な職責を担わせる年齢を柔軟にすれば、出産とキャリアアップの二者択一で悩む女性が減るのでは…と感じます。

体はきつくても充実して意気軒昂でした。こうした経験を踏まえ、課長級になった当初は、幹部候補として期待する若手に、知恵を絞る必要がある政策課題や、人事院の将来にとって重要なテーマを扱う検討チームへの参加など、挑みがいのある仕事を意識的に割り振りました。ただ、これを余計な負担で迷惑に感じた部下もいたようで、「己が欲するところを他人にも施せ」では通用しないと気づきました。このため、現在は、年2回の面談時に30数名の課員から一人30分近くかけてじっくり話を聞き、私の物差しではなくその人にとつてのやりがいを把握するよう心がけています。

女性職員向けメッセージ

○政策参画の醍醐味

昇進よりも納得のいく仕事がしたいと長年思っていました。意思決定過程に加わるポストに就いて初めて、自分の問題意識を施策に反映できる立場の魅力に気づきました。思いを実現するために、上を目指してください。

人事院
事務総局 総務課長しまだ ひろこ
嶋田 博子Model
20

Profile

- 昭和61年** 人事院入院
職員局職員課勤務条件班等
公務員の週休二日制拡大(当初は月1回)に向けた法改正、単身赴任手当の創設
- 平成2年** 行政官長期在外研究員
英国オックスフォード大学で政治経済学を専攻
- 平成4年** 管理局法制課法令審査官
国家公務員勤務時間法の創設に向けた法令審査
- 平成6年** 総務庁人事局参事官補佐
国家公務員災害補償法、育児休業法等の改正(結婚)
- 平成12年** 外務省在ジュネーブ国際機関日本政府代表部一等書記官
UNHCR、WHO等の国際機関への日本人採用・昇進の支援(夫も同行)
- 平成18年** 職員福祉局生涯設計課企画官
年金一元化検討に向けた退職給付の官民比較調査と提言
- 平成19年** 人材局参事官
採用試験の抜本改正
- 平成20年** 人材局研修調整課長等
人材育成に係る有識者研究会、海外派遣研修や昇任時窓口研修の企画
- 平成23年** 事務総局国際課長
諸外国の公務員制度に関する調査や招聘シンポジウム、途上国支援
- 平成25年～現在** 事務総局総務課長
人事院全体の業務調整、国会や広聴・報道対応の統括

※経歴一部省略

逆マッサン?

学生の頃、法律を使って社会に役立つ仕事がしたいと漠然と考えていました。人事行政に特に興味があったわけではないのですが、縁あって人事院に入り、公務員の勤務時間法の制定や時代に応じた給与制度の改革など、長く残る「モノ作り」である制度設計に30年近く携わってきました。

そのうち7年間は海外や他府省での勤務でした。各府省とも女性の派遣や人事交流に及び腰だった時代に、多様な経験を積み上げようと奔走して下さった当時の上司に感謝しています。違う世界に身を

置くことで、物事を見る視点がモノトーンから多彩な色に変わっていくことを実感しました。

幅広い経験が積めたもう一つの理由が夫の全面的な支援です。夫はスコットランド出身で留学先の大学教官でしたが、結婚を機に退職して来日、その後も私の海外赴任に同行するなど、3回転職してくれました。今もフルタイム勤務の傍ら家事の8割を引き受けてくれ、口の悪い友人達には「国際的人道問題」「マッサン」のエリーの苦労を見るたびおたくのダンナと重なる」と冷やかされています。

いずれ子供も考えていましたが、30代初め、それまで女性が就くことのなかつ

働き方改革

意識の改革

- ワークライフバランス実現の取組を人事評価に反映。

職場における仕事改革

- 職場レベルで超過勤務や業務処理状況の現状把握を行った上で改革を進め、WLBの取組が優良な職場を表彰。

働く時間と場所の柔軟化

- テレワークの本格的活用やフレックスタイム制の導入検討など、働くスタイルの柔軟化を目指す。

育児・介護等と両立して活躍できるための改革

男性の家庭生活への関わりを促進

- 配偶者出産休暇・育児参加休暇について、対象となる男性職員全員が両休暇合計5日以上取得することを目指す。

子育てしながら活躍できる職場へ

- 育休取得が昇任・昇格に影響しないようにする。
- 育休中職員向けセミナーを新設。

保育の確保

- 庁内保育施設の情報の提供。
- 転勤先の保育所確保のため、早期内示等の配慮を行う。

女性職員の活躍・ワークライフバランス推進のための3つの改革について

政府では、女性職員の活躍とワークライフバランス推進のため、平成26年10月17日、全府省の事務次官級の会議において、「国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組指針」を決定しました。この取組指針に基づき、女性職員の皆さんが働きやすく、ますます活躍できるような、また、男女問わず職員が責任と誇りを持って生き生きと働けるような環境作りに、政府一丸となって取り組んでいます。

※取組指針の全文については、内閣人事局ホームページにおいてご覧になれます。
http://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/jinji_w3.html

女性の活躍推進のための改革

女性の登用目標達成に向けた計画的育成

- 府省ごとに女性の登用目標を立て、計画的に育成。
- 従来の慣行にとらわれず、女性が活躍する職域を拡大。
- 出産・育児等を考慮して重要なポストの経験時期を前後させるなど人事管理を柔軟化。

女性のキャリア形成支援、意欲の向上

- 若手女性職員のキャリア形成支援研修を実施するとともに、若手のうちに多様な経験を付与。
- ロールモデルとなる人材の育成・メンター制度の導入や人的ネットワークの形成を促進。

- ◎がついている制度は男女ともに利用できる制度。
- ◇がついている制度は女性職員のみ利用できる制度。
- ◆がついている制度は男性職員のみ利用できる制度。

介護

◎短期介護休暇

要介護者の介護等のため、年5日まで休暇を取ることができます。

◎介護休暇

要介護者の介護のため、最大6か月まで休暇をとることができます。

妊娠・出産 育児・介護 共通

◎休憩時間の短縮

通勤時の混雑が妊娠中の職員の負担になる場合、小学校未就学児の養育や小学生を送迎する場合、要介護者を介護する場合等に、休憩時間を短縮することができます。

育児・介護共通

◎早出遅出勤務

小学校未就学児の養育や放課後児童クラブ等に通う小学校就学児の送迎、要介護者の介護のため、始業・終業時刻を変更して勤務することができます。

◎深夜勤務の制限

小学校未就学児の養育や要介護者の介護のため、深夜勤務を制限することができます。

◎超過勤務の制限

小学校未就学児の養育や要介護者の介護のため、超過勤務を制限することができます。

両立支援制度について

全ての職員が、自分の生活を大事にしながら、生き生きと働き続けられるよう、それぞれの目的に応じて、両立支援制度が用意されています。

育児

◎育児休業

子が3才に達する日まで、休業することができます。

◎育児短時間勤務

小学校就学前の子を養育するために、短い勤務時間で勤務することができます。

◎育児時間

小学校就学前の子を養育するために、1日につき2時間以内で勤務しないことが認められます。

◎保育時間

生後1年未満の子を養育するため、1日2回それぞれ30分以内で勤務しないことが認められます。

◎子の看護休暇

小学校就学前の子の看護のために年5日まで休暇を取ることができます。

◎超過勤務の免除

子が3歳に達するまで、超過勤務をしないことが認められます。

妊娠・出産

◇深夜勤務及び時間外勤務の制限

妊娠中である場合、深夜勤務及び時間外勤務を制限することができます。

◇健康診査及び保健指導のための職務専念義務免除

妊娠中が、健康診査及び保健指導の受診のために勤務しないことが認められます。

◇業務軽減等

妊娠中である場合、業務の軽減又は他の軽易な業務に就くことができます。

◇通勤緩和

通勤時の混雑が妊娠中の職員の負担になる場合、勤務時間の始め又は終わりに勤務しないことが認められます。

◇休息、補食のための職務専念義務免除

妊娠中の職員が母体保持等のために休息又は補食するために必要な時間勤務しないことが認められます。

◇産前・産後休暇

産前6週間～産後8週間は休暇を取ることができます。

◆配偶者出産休暇

妻の出産に伴う入退院の付添い等を行う男性職員に与えられる休暇です。

◆育児参加のための休暇

妻の産前産後期間中に、男性職員に与えられる休暇です。

※内閣人事局ホームページにおいても各種情報がご覧になれます。
http://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/jinji_w4.html

※イクメンパスポートを作成・公表し、男性職員の育児休業等の取得を促進しています。
http://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/jinji_e.html

